

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース



No.121

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 Homepage お問い合わせフォームより

発行人：室橋 高男

〒060-8543

北海道札幌市中央区南1条西16丁目

北海道公立大学法人

札幌医科大学附属病院 臨床工学部

TEL 011-611-2111

年頭所感 2015

公益社団法人 北海道臨床工学技士会
会長 室橋 高男

新年明けましておめでとうございます。2015年の新春を迎え、本年が会員皆様と当会にとって良い年になることをお祈り申し上げます。また、日頃より当会の活動に対しまして格別のご指導、ご支援を賜っております関係各位の皆さまに深く感謝申し上げます。

さて、現在の医療には医療機器の存在が不可欠となっている状況下、当会は医療機器の専門家として、学術技能の研鑽を怠ること無く、生命維持管理装置をはじめとする様々な機器に支えられた医療の安全性と信頼性の向上を目的として活動しております。

昨年は、学術委員会、教育委員会企画の各種セミナーと学術大会を開催する中で、北海道臨床工学会では例年同様60演題を越える演題数となり盛況に終えることができました。本年の工学会は、東北6県の技士会と合同で開催予定となっております。教育委員会では、学会発表へ向けた統計セミナーや心カテセミナーを開催したほか、ロボット手術作業部会は2年目を迎え、設置施設へ調査など情報収集が進んでおり、先進医療へ臨床工学技士として活躍できるよう積極的に関わるべく進めております。医療安全では、CE向けに特化した講習会を開催し、医療安全の向上を目指し活動しています。財務委員会、事務局においては各種の受付、事務作業、会計処理など多方面に関わり各事業を成功に導いてくれています。広報委員会では、各セ

ミナーに参加し、その内容を技士会ニュースへ掲載するほか、医療新聞等への取材協力など認知度向上に貢献しています。公益事業推進委員会では、幼稚園で初めて点検講習を行ったほか、一般の方々への公開講座を各地方で積極的に開催し、AEDの安全性と信頼性の向上に努め、確実に臨床工学技士の認知度を向上させております。危機管理委員会は、第1回危機管理セミナーを盛況に終え、本年も開催することとなっております。そして、組織委員会では、支部制の導入も視野に、今後について検討し進めているところで

す。
この場を借りまして当会活動へご尽力いただいている皆様には、心より感謝申し上げます。

昨年で当会は、正会員が1000名を越える団体となりました。今まで以上に、公益社団法人として公益事業を全道で展開する中で、「個々のスキルアップと技術の研鑽」も忘れることなく、教育システムの充実と道民の皆様へ貢献できる活動をしていきたいと思

います。
臨床工学技士が抱える様々な問題を克服するためには、未入会の方々へ入会のはたらき掛けを行うと共に、魅力ある組織になるよう、当会のあり方について様々な視点から検討しつつ、改善を加えるべく進めて行きます。

今後、臨床工学技士の職能団体として公に訴えていかなければならない課題が山積みではありますが、今後も皆様の一層のご支援、ご協力をお願いし、本年が会員皆様にとりまして益々のご健勝の年であることをお祈り申し上げます。

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.121

年頭所感 2015	1
第9回医療安全セミナー終了	2
北海道医療新聞の掲載記事	2
2月からの予定表	2
頑張れ！フレッシューズ	3
医療事故情報収集等事業医療安全情報	4
RM ニュース	5
平成27年度年会費の自動口座振替日の連絡・お願い	5
理事会からのおしらせ	5

頑張れ！フレッシュャーズ

このコーナーは、平成25年度の卒業生で北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。

今回は、平成26年3月に北海道ハイテクノロジー専門学校を卒業し、現在釧路孝仁会記念病院にて勤務中の箱山大樹さんです。



釧路孝仁会記念病院 臨床工学科
箱山 大樹
(北海道ハイテクノロジー専門学校卒)

私は今年の春、北海道ハイテクノロジー専門学校を卒業し、平成26年4月より釧路孝仁会記念病院 臨床工学科で勤務しています。

私が所属する釧路孝仁会記念病院の臨床工学科では、手術室業務・カテーテル室業務・透析室業務・MEセンター業務など様々な分野に携わっています。新人である私は、月替わりでそれぞれの業務を担当し、先輩方からの指導を受けています。

入職して10ヶ月がたち、病院の雰囲気には慣れてきましたが、それと同時に自分自身の知識のなさを痛感し、もっと勉強を重ねていかなければと感じています。ただ穿刺が上手くできた、機器が正常に動いただけでなく、何故そうなったのかを、成功・失敗含めて考え、理解し、確実に自分の知識にしていかなければいけないと思っています。また、学生時代にはわからなかったことですが、患者様とコミュニケーションを取ることの大切さを実感しています。

特に透析室業務では、患者様と1日おきに顔を合わせ、何時間と共に過ごします。日々の何気ない会話の中で、その日の体調、気分の変化などを読み取り、起こり得る事態に適切に対応ができるようになることで、患者様との信頼関係を築いていけると思います。そのためにコミュニケーションを積極的に取るように心がけています。

まだまだ一人でできる業務は少なく、半人前の技士ですが、今は、できることは確実にやり、足りない知識や技術を先輩方から吸収し、自分のものへとしていきたいと思っています。そして、これからさらに多くの業務に携わっていくために、何事も自分から向上心を持ち学んでいきたいと考えています。

病院のスタッフはもちろん、患者様からも信頼される臨床工学技士になるため努力を忘れず、日々前進していきたいです。



医療事故情報収集等事業医療安全情報

(詳細は日本医療機能評価機構のホームページをご覧ください)

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.96 2014年11月

公益財団法人 日本医療機能評価機構



インスリン注入器の取り違い

No.96 2014年11月

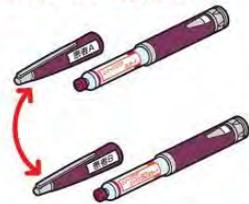
インスリン注入器を使用して患者にインスリンを投与する際、別の患者のインスリン注入器と取り違えた事例が2件報告されています(集計期間:2011年1月1日~2014年9月30日)この情報は、第20回報告書「個別のテーマの検討状況」(P83)で取り上げた内容を元に作成しました。

インスリン注入器の患者名の記載が不十分、または氏名の記載がなかったため、別の患者の注入器と取り違えた事例が報告されています。

事例	インスリン注入器への氏名の記載場所		背景	取り違えの内容
	患者A	患者B		
1	記載あり/注入器のキャップのシール	記載あり/注入器のキャップのシール	患者Aと患者Bのキャップが入れ替わっていた	患者Aに患者Bのインスリンを投与
2	記載なし/伝票と一緒に保管	記載なし/薬袋に入れて保管	氏名の記載がない注入器が患者Aのものか確認しなかった	

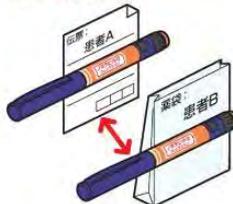
事例1のイメージ

注入器のキャップに氏名の記載あり



事例2のイメージ

注入器に氏名の記載なし



「インスリン注入器の取り違い」

事例1

患者Aにヒューマログ注カート3単位を皮下注射する指示が出た。看護師Xは注射伝票で指示を確認後、インスリン注入器を確認したところ、患者Aの氏名が書かれたキャップの本体にヒューマログミックス50注カートのカートリッジが付いていた。指示とは違うインスリンであったため、指示を受けし看護師Yに「これで大丈夫?」とインスリン注入器を見た。看護師Yはキャップに書かれた氏名を見て「大丈夫」と答え、看護師Xは患者Aにヒューマログミックス50注カートを皮下注射した。後、別の患者のインスリン注入器をまとめて保管していた際に、患者Aと患者Bのインスリン注入器のキャップが入れ替わっていた。

事例2

夜、患者Aに翌朝からノボラピッド注フレックスペンを注射する指示があり、夜勤看護師Xは薬局より受領した。未使用の注入器は伝票と一緒に輪ゴムで止めて保管することになっており、氏名のシールを注入器に貼付せずそのまま保管した。患者Bのノボラピッド注フレックスペンは、インスリン注入器に患者名のシールを貼付せず、患者Bの薬袋に入れて保管していた。当日の朝、看護師Xは血糖値の測定後、患者Bのいないノボラピッド注フレックスペンを患者Aのものと思い込み、使用した。その後、日勤看護師Yが、患者Aのノボラピッド注フレックスペンが使用された形跡がないことに気づき、調べて患者Bの薬剤を使用したことが分かった。

事例が発生した医療機関の取り組み

・キャップをはずしても患者名がわかるよう、インスリン注入器の本体に、患者の氏名を記載する。
・投与前に、患者氏名、患者のインスリン注入器、注射指示書を必ず確認する。

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例をもとに、当事業の一環として総合評価部会の専門家の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。当事業の趣旨等の詳細については、当機構ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。
<http://www.med-safe.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を特筆しただけで保証するものではありません。
※この情報は、医療従事者の教養を刷新したり、医療従事者に教養や責任を課したりするものではありません。

公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
〒101-0061 東京都千代田区三軒1-4-17 東洋ビル
電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)
<http://www.med-safe.jp/>

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.98 2015年1月

公益財団法人 日本医療機能評価機構



カリウム製剤の投与方法間違い

No.98 2015年1月

急速静注が禁止されているカリウム製剤を、静脈ラインから急速静注した事例が5件報告されています(集計期間:2011年1月1日~2014年11月30日)。この情報は、第19回報告書「個別のテーマの検討状況」(P71)で取り上げた内容を元に作成しました。

カリウム製剤の急速静注は禁止です。

投与したカリウム製剤	1アンプル中の量	準備した量	予定した投与方法	間違えた投与方法	件数
K.C.L.点滴液15% (40mEq/20mL)	20mL	生理食塩液(20mL)で希釈計40mL	シリンジポンプを用いて微量持続注入	急速静注	1
KCL補正液 1mEq/mL	20mL	5mL		急速静注	1
KCL注 20mEqキット*	1キット中 20mL	10mL		急速静注	1
アスバラカリウム注 10mEq	10mL	20mL		点滴内に混注	2

*プレフィルドシリンジ型製剤から注射器に吸引し、急速静注した事例です。

◆カリウム製剤の添付文書には、「カリウム製剤を急速静注すると、不整脈、場合によっては心停止を起こすので、点滴静脈内注射のみに使用すること。」と記載されています。



「カリウム製剤の投与方法間違い」

事例1

医師はシリンジポンプで5mL/hで持続投与を指示し、ICV内頸 側室 1 K.C.L.点滴液15% (40mEq/20mL) 生理食塩液(20mL) 1日3回と指示したが、投与速度、投与方法の指示はしてなかった。看護師はアンプルに印刷してある「点滴専用 点滴」という表示を見て、指示内容を確認するため手術室に電話した。手術室看護師に「オーダ通りに投与していいか」と手術中の医師に聞いてもらったところ、医師はシリンジポンプを使用すると思っていたため、「いいです」と回答があった。看護師は指示通りに調整し、モニタを見ながら中心静脈ラインの側室からカリウム製剤の点滴液を注入した。接種が6mLのところまでSpO₂値の下のアラームが鳴ったため、注入を中止した。

事例2

上肢室は 患者の補液(ソルデム3A)に、KCL10mL追加と印刷で指示した。看護師は、KCL注 20mEqキット(プレフィルドシリンジ型製剤)に専用針を付け、注射器に10mL吸引して研修室に戻した。研修室は、カリウム製剤の投与方法が初めてであったため不安になり、上肢室に「静注でいいですか」と確認したところ、「やっておいて」と回答があった。研修室は、静脈ラインの側室に注射器を接続し、KCL注10mLの注入を開始した。

事例が発生した医療機関の取り組み

・投与指示(投与量、投与方法、投与速度)のルールを守る。
・薬剤マスタのカリウム製剤名に「点滴専用」や「要希釈」などと記載する。カリウム製剤の抽出時に製剤と一緒に「急速静注禁止」の紙を入れる、など注意喚起を行う。
・プレフィルドシリンジ型製剤の削形目的を理解し、使用時は注射器に吸引取らない。

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例をもとに、当事業の一環として総合評価部会の専門家の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。当事業の趣旨等の詳細については、当機構ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。
<http://www.med-safe.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を特筆しただけで保証するものではありません。
※この情報は、医療従事者の教養を刷新したり、医療従事者に教養や責任を課したりするものではありません。

公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
〒101-0061 東京都千代田区三軒1-4-17 東洋ビル
電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)
<http://www.med-safe.jp/>

◆RM ニュース◆

<鎮痛薬過剰投与、患者が意識不明>

山梨県の病院（山梨県中央市）は22日、県内在住の高齢の女性患者に医療用麻薬を含む鎮痛薬を過剰に投与し、一時心肺停止になる医療事故があったと発表した。女性は現在も低酸素脳症により意識不明の状態が続いているという。同病院は医療ミスが原因と判断し、女性の家族に謝罪した。

同病院によると、今月13日午前5時40分ごろ、担当の看護師が鎮痛薬「ペンタリン」を含む点滴の投与を止めるため、点滴の流量を調整するポンプの電源を切るなどした際、チューブにつながる分岐栓を閉め忘れたまま、その場を離れたという。看護師は約10分後に病室に戻り、女性の意識がないことに気付いた。鎮痛薬が過剰投与され、呼吸の回数が減ったのが原因とみられる。

毎日新聞社 2014年12月23日(火) 配信

<点滴ミス、入院患者死亡>

北九州市は30日、市内の病院（同市小倉北区）で、点滴の作業ミスにより90歳代の女性入院患者が失血死する事故があったと発表した。市は「遺族には心からおおびしたい」としている。ミスをした看護師は28日、文書訓告処分を受け、依願退職した。遺族とは近く約2400万円の損害賠償で示談する方針。

市によると、女性は2013年7月末に入院。同8月23日夜、感染症治療のため脚の付け根から、糖などを含む輸液と抗生剤の点滴を受けていた。20代の女性看護師が抗生剤の管を外す際、誤って別の部品も外してしまい、そこから体内の血液が流れ出た。

看護師は気づかず病室を出たが、約1時間20分後に心電図のアラームが鳴り、事故が判明。その後、死亡が確認された。看護師は「機材の仕組みを知らなかった」と話しているという。

共同通信社 2015年2月2日(月) 配信

平成27年度年会費の 自動口座振替日の連絡・お願い

正会員における平成27年度年会費の自動口座振替は、平成27年2月27日（金）に行われます。つきましては、自身の登録口座の内容に変更がないかどうか、また残高が十分かどうかなどを事前にご確認ください。変更がある場合は、事務局に連絡し、変更手続きを行ってください。

理事会からのお知らせ

平成27年1月までの理事会からのお知らせ

- ・平成26年度事業報告、収支報告について
- ・平成27年度事業計画（案）、収支予算（案）について
- ・組織委員会開催に向けて
- ・会費未納者への対応

訃報

当会正会員の 田村幸希 さんが1月27日に病氣のため亡くなりました。

田村さんは札幌の宮の森記念病院に勤務されていましたが、体調不良のため昨年3月より入院加療中でした。

謹んでご冥福をお祈りいたします。



高リン血症治療剤 処方せん医薬品[※]

薬価基準収載

リオナ[®]
錠250mg

Riona[®]

一般名：クエン酸第二鉄水和物

注）注意-医師等の処方せんにより使用すること

新発売

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

資料請求先

鳥居薬品株式会社 お客様相談室

TEL 0120-316-834 FAX 0120-797-335

販売元
鳥居薬品株式会社
東京都中央区日本橋本町3-4-1

製造販売元
日本たばこ産業株式会社
東京都港区虎ノ門二丁目2番1号

2014年5月作成



遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤 薬価基準収載
 生物由来製品 / 劇薬 / 処方せん医薬品^(注)

エポエチンアルファBS注 750 シリンジ「JCR」
 1500 3000 「JCR」

Epoetin Alfa BS Injection エポエチン カップ(遺伝子組換え)[エポエチンアルファ後続1]製剤
 (注) 注意 - 医師等の処方せんにより使用すること。

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

販売元 **キッセイ薬品工業株式会社** 製造販売元 **JCRファーマ株式会社**

松本市芳野19番48号 <http://www.kissei.co.jp>
 <資料請求先><すり相談センター 東京都中央区日本橋室町1丁目8番9号
 TEL 03-3279-2304 フリーダイヤル 0120-007-622

兵庫県芦屋市春日町3-19
 <資料請求先>学術企画部 兵庫県芦屋市春日町3-19 TEL 0797-32-3635
 2014年1月作成

**キンダリー透析剤4号シリーズ、
 透析剤の選択肢が広がります。**

人工腎臓用透析液 **キンダリー透析剤 AF-1号** 薬価基準収載 | 人工腎臓用透析液 **キンダリー透析剤 AF-1P号** 薬価基準収載 | 人工腎臓用粉末型透析剤 **キンダリー透析剤 1E** 薬価基準収載 | 人工腎臓用粉末型透析剤 **キンダリー透析剤 1D** 薬価基準収載

資料請求先: 扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター 学術部門
 〒536-8523 大阪府城東区森之宮二丁目3番30号 TEL 06-6964-2763

扶桑薬品工業株式会社

効能・効果、用法・用量、使用上の注意などは添付文書をご覧ください。



医療と福祉の融合を目指す
 アクティブグループ

AG

URL <http://www.actg.co.jp>

**専門スタッフが豊富な知識・技術・経験を駆使して
 医療現場をフルサポート致します。**

医療機器・医療材料の総合商社
株式会社アクティブメディカル
 東京都文京区西片1丁目15番15号春日ビジネスセンタービル
 支店: 横浜・千葉・西東京・札幌・旭川・帯広・室蘭・釧路

Asahi KASEI **日本から世界へ** 旭化成メディカルの人工腎臓

APS-EA
APS-A Series



APS-Aシリーズを継承した
高機能ダイアライザー

APS-SA
APS-A Series



ポリスルホン膜の
スタンダード

VitabranE
VPS-HA²膜



ビタミンE固定化
ポリスルホンダイアライザー

kf-m Series



高齢者にやさしい
EVAL®膜での透析

ABH Series
ABH-P SERIES
ABH-F SERIES



ポリスルホン
ヘモダイアフィルター

旭化成メディカル株式会社
No.2014_A-8065

<http://www.asahikasei-medical.co.jp>

NIPRO
マキシフラックス® MFX®-eco タイプ

血液透析濾過器 高度管理医療機器
 医療機器承認番号: 22200BZX00931000

BPA FREE

- 透水性能に優れるポリエーテルスルホン中空糸膜素材に採用しました。
- 性能の異なるMFX®-M eco・MFX®-E eco・MFX®-S eco・MFX®-U ecoの4種類をラインアップしています。
- 最大2.5㎡までの膜面積をラインアップしています。
- 環境ホルモンBPA®の溶出リスクがありません。

※BPAは環境ホルモンのビスフェノールAの略称です。



NIPRO
 製造販売 **ニプロ株式会社**
 大阪府北区本庄西3丁目9番3号

CARDIOSAVE & TRANS-RAY 7 Fr. IABP患者にとって最適な治療

Fiber Optic Sensor IAB Catheter
TRANS-RAY 7Fr.

細径化、高速化...患者と医療従事者のために



**MORE THAN A PUMP. A REVOLUTION
CARDIOSAVE**

血行動態サポートの新しいスタンダード



MAQUET
GETINGE GROUP

販売名: IAB カテーテル TRANS-RAY
医療機器承認番号: 22400BZX00035000

販売名: 大動脈内バルーンポンプ CARDIOSAVE
医療機器承認番号: 22500BZX00029000

製造販売元

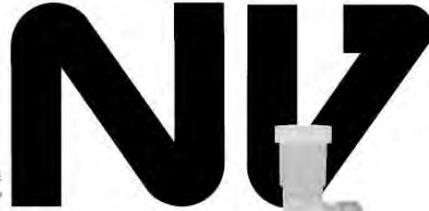
マック・ジャパン株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-8 スフィアタワー天王洲23階
カーディアックアシスト・ビジネスユニット

TEL:03-5463-8315 FAX:03-5463-6856

'TORAY'

Innovation by Chemistry



ポリスルホン製中空糸型透析器
モイストタイプ



《吸着水》に着目した膜表面改質技術によって、
生体適合性と透析性能を高いレベルで実現。

- 膜表面改質技術によって、優れた抗血栓性を実現。
- ハウジング構造を見直すことで、血液と透析液の流れを改善。
- シャープな分画特性、膜のファウリング低減により、アルブミン漏出を抑え、
目づ除去性能を向上。
- 親水性ポリマーをγ線で架橋固定し、溶出を抑制。
- 環境への取り組みとして、当社ウェットタイプに比べ 60%軽量化し、目づ
ケース素材にサーマルリサイクル効率の高いポリプロピレンを採用。

販売元 **東レ・メディカル株式会社** 製造販売元 **東レ株式会社**
<http://www.toray-medical.com/>

高度集約型透析器 医療機器承認番号: 22200BZX000871000
トセライト® NV / 機能分離 V 型 (NV-U/S シリーズ) / 機能分離 V 型 (NV-X シリーズ)

日本語の画面と易しい操作で、 NPPVからTPPVまでをサポート

- わかり易い日本語入力 ●直感的に操作できる操作画面
- PCと連動したモニタリングが可能
- 軽量化と充実したオプションで、車椅子での使用にも対応
- 9種の多彩なモードを搭載(圧正・流量が可能) ●安心の5電源対応

Better Breathing for you

スマートベンチレータ Ivivo 50



呼吸関連機器をリードする

CHEST チェスト株式会社

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷3-25-11
札幌VC/〒001-0020 札幌市北区北20条西3丁目(江洋ビル)

TEL.(03)3813-7200(代)
TEL.(011)756-8585(代)

ホームページ <http://www.chest-mi.co.jp>

- 札幌 VC (011)756-8585 ●仙台 VC (022)385-6411 ●さいたま VC (048)810-5471 ●東京 VC (03)5904-5032 ●横浜 VC (045)260-2611 ●静岡 VC (054)631-7861 ●名古屋 VC (052)935-6631
- 大阪 VC (06)6351-7251 ●広島 VC (082)294-3641 ●岡山 VC (086)246-1511 ●松山 VC (089)922-6264 ●高松 VC (087)899-6090 ●福岡 VC (092)512-2481



株式会社ほくやく 竹山ホールディングス

生命と健康への貢献

「医師、医療スタッフとともに人々の生命と健康を守る」という
創業以来の使命感のもと社会貢献度の高い
仕事と誇りを持ち、日々努力を
続けております。



Medical Support Service Provider

- 血液浄化 ● 低侵襲機器 ● 内視鏡
- 整形外科 ● 「専門領域に特化した支援・サポート」 ● 眼科
- ニースにお応えするため、それぞれの診療・治療に
特化した専門担当部門を設けています。
- 循環器 ● 画像診断機器 ● テクニカルサポート

株式会社 竹山

代表取締役 茂野 護
本社/〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5
☎011-611-0100(代表) <http://www.takeyama.co.jp>

- 充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制
- 札幌 札幌 中央支店: ☎011-205-8061 北支店: ☎011-205-8065 新札幌支店: ☎011-861-2223
 - 北支店支店: ☎011-711-0123 弘前支店: ☎011-711-0124 市内営業所: ☎011-205-8062
 - 札幌センター: ☎011-205-8063 釧路支店: ☎011-826-5161
 - 道南(道南) 室蘭支店: ☎0143-45-1221 苫小牧支店: ☎0144-53-2101 小樽支店: ☎0134-29-4524
 - 室蘭支店: ☎0126-25-6992 函館支店: ☎0139-83-5000
 - 道東(道北) 網走支店: ☎0154-25-2241 北見支店: ☎0157-31-3224 帯広支店: ☎0155-35-5800
 - 旭川支店: ☎0166-73-3011 空知支店: ☎0125-54-3465 道北支店: ☎01654-3-9955
 - 富良野 東京支店: ☎03-3814-0103 横浜営業所: ☎045-232-3310

安全機構付き 止血弁内蔵透析用留置針

ハッピーキャス SV

- 1 バックカット小孔針
壊れた切れ跡と良好な操作性を実現
- 2 ワンタッチ安全機構
簡単な操作で医療従事者の安全を確保
- 3 多数回弁
災害時に、カンシ不用で迅速な緊急離脱を補助



メディマト株式会社

医療機器承認番号: 21400BZ00343000

〒113-0034 東京都文京区本郷3-25-11 TEL:03-3813-9201
東京都文京区本郷3-25-11 TEL:03-3813-9201
<http://www.mediatrx.co.jp/>
<http://www.mediatrx.co.jp/>

医療機器・理化学機器・福祉機器

WISM 株式会社 ムトウ

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME 機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター
貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役社長 田尾延幸

札幌本社(北海道事業本部) / 札幌市北区北11条西4丁目1番地・☎(011)746-5111

経験と実績から生まれたME機器管理システム



詳しくはネットで ▶▶▶ www.hosma.net



株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400

呼吸管理のパラダイムシフト



新生児・小児・成人用人工呼吸器
サーボベンチレータ

Servo
医療機器承認番号:21200BZY00120000



本社 / 〒060-0906 北海道札幌市東区北六条東2-2-1 TEL (011)721-3251代
お客様窓口… ☎ (03) 5802-6600 / 受付時間:月~金曜日(祝祭日,休日を除く) 9:00~18:00
<http://www.fukuda.co.jp/> **フクダ電子北海道販売株式会社**

●旭川営業所 〒078-8345 北海道旭川市東光五条3-1-1 TEL (0166) 32-6970代 ●釧路営業所 〒085-0058 北海道釧路市愛国東2-11-16 TEL (0154) 39-1088代
●函館営業所 〒040-0012 北海道函館市時任町20-12 TEL (0138) 55-6097代

NAVA Neurally Adjusted Ventilatory Assist

NAVAとは呼吸中枢からの呼吸出力に基づいて動作する横隔膜の活動電位(Edi)を、胃内に留置した電極付栄養カテーテルで測定し、その信号に基づいて換気補助を行う自発呼吸モードです。



透析効率の把握、治療の最適化を図るための
透析量モニタ*搭載 *任意仕様



個人用多用途透析装置
DBB®-100NX

高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器
医療機器承認番号:22400BZX00363000



日機装株式会社 本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL: 03-3443-3751 FAX: 03-3473-4965

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当	仁友会 北彩都病院	臨床工学科	石川幸広
	旭川赤十字病院	臨床工学課	脇田邦彦
編集委員	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
	旭川リハビリテーション病院	臨床機器管理課	木村吉治
	仁友会 泌尿器科内科クリニック	臨床工学科	野尻 誠

印刷

前田印刷株式会社
〒078-8233
旭川市豊岡3条6丁目
2番20号
0166-34-0111